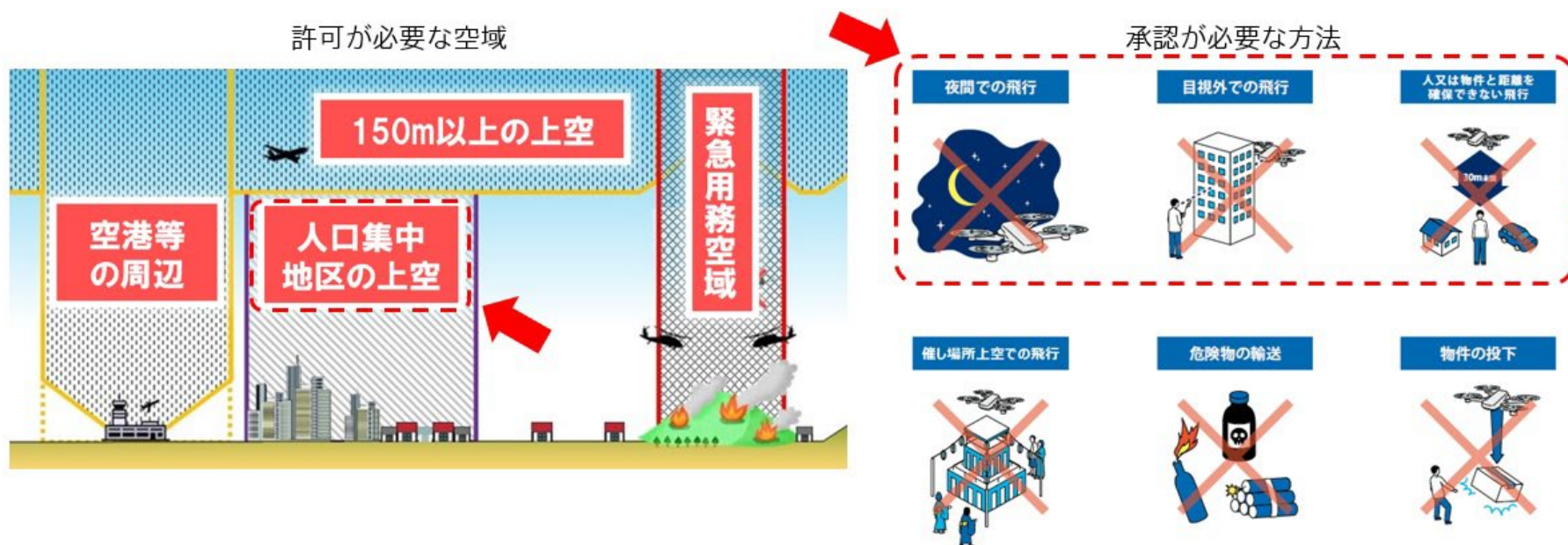


型式認証取得機種「DJI式DJI Mini 4 Pro型」 使用者へのガイダンス



型式認証を受けた機種の特長

- ✓ メーカーが「型式認証」を受けた機種は、1機毎に「機体認証」※1を受けることができます。
- ✓ 「機体認証」の有効期間は、3年間です。
- ✓ 「無人航空機操縦者技能証明」の保有者は、「機体認証」を受けた機体を用いて以下の赤の点線枠で囲った4種類※2の「特定飛行」を行う際、飛行許可・承認申請が不要になります。




「特定飛行」に該当する飛行の空域・方法
(出典：国土交通省)

※1 この資料では、第二種機体認証（第三者上空を飛行する「カテゴリーⅢ」飛行は実施できません）のことを指します。

※2 機種毎に対応する特定飛行は異なりますが、DJI製の型式認証機種は現状4種類全てに対応しています。

夜間飛行・目視外飛行の場合は、操縦者が保有する無人航空機操縦者技能証明の該当する限定事項解除が必要です。

機体認証を受けるための手続き

1. DJI正規代理店で機体を購入
2. 機体登録・リモートID書き込み  次のページを参照
3. ドローン情報基盤システム（DIPS2.0）で機体認証を申請（2.から1か月以内）
※申請の際、検査機関の希望は「**日本海事協会**」を選択してください。
4. 日本海事協会へ検査申し込み・手数料の納入
5. 検査合格后、国土交通省が機体認証書を発行

手続きの詳細については、以下のQRコード（日本海事協会公式）へアクセス



機体登録・リモートID書き込みについて

申請入力時間 *1

15分

承認まで最短 *2

1日

手順 1



アカウント登録・申請

手順 2



手数料納付

手順 3



登録記号発行・表示

手順 4



リモートID 書き込み

*1 パソコン、スマートフォン(マイナポータルアプリをインストール済み)及びマイナンバーカードを用いて手続きする場合の目安です。

*2 申請の修正を求められた場合や、審査が混雑している場合など、手続き完了まで数日かかることがあります。(通常、1~5開庁日程度とされています)

登録及びリモートID書き込みの詳細については、以下のQRコード（DJI公式）へアクセス



機体認証を受けた後に守らなければならないこと

- ✓ 特定飛行（飛行許可・承認が免除される場合を含みます）を実施する場合、ドローン情報基盤システム（DIPS2.0）で「**飛行計画の通報**」を行ってください。
- ✓ 「**無人航空機飛行規程**」（DJIが配布）に従って機体を運用してください。
- ✓ 「**無人航空機整備手順書**」（DJIが配布）に従って点検整備を実施してください。
- ✓ 「**飛行日誌**」（国土交通省所定の様式でユーザーが作成）を記録※してください。

「飛行日誌」に記録する事項

- 飛行した内容を記録する「**飛行記録**」
- 飛行前点検などの結果を記録する「**日常点検記録**」
- 定期的な点検の結果や整備・改造内容を記録する「**点検整備記録**」

※「飛行日誌」の記録は特定飛行を行う場合のみ義務となっていますが、機体認証を受けた後は、**特定飛行か否かに関わらず全て記録**してください。記録内容が不十分な場合、機体認証を更新できなくなる可能性があります。「飛行日誌」の詳細や記入例については、以下の国土交通省公式資料をご確認ください。

無人航空機の飛行日誌の取扱要領



無人航空機の飛行日誌の取扱いに関するガイドライン



飛行記録

[illegible]国土交通省公式
Excel様式

URL: <https://www.mlit.go.jp/common/001592569.xlsx>

日常点検記録

注：日常点検の項目は、型式認証を取得した型式毎に異なります。
 以下は、DJI 式 DJI Mini 4 Pro 型の専用記録様式です。

無人航空機の登録記号 REGISTRATION ID OF UAS		無人航空機の日常点検記録 DAILY INSPECTION RECORD OF UAS		(NR.)
点検項目 INSPECTION ITEMS		結果 RESULT	備考 REMARKS	
機体・プロペラ FUSELAGE & PROPELLERS	<ul style="list-style-type: none"> • 外部に損傷、歪み等の変形がないか。 • ネジ等に緩みや欠落はないか。 	異常なし <input type="checkbox"/> / あり <input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> / あり <input type="checkbox"/>		
登録記号 REGISTRATION ID	<ul style="list-style-type: none"> • 機体に貼っている登録記号に汚れや剥がれなどはないか。 	異常なし <input type="checkbox"/> / あり <input type="checkbox"/>		
推進系統 PROPULSION SYSTEM	<ul style="list-style-type: none"> • モーターが滑らかに動くか。 	異常なし <input type="checkbox"/> / あり <input type="checkbox"/>		
電源系統 POWER SYSTEM	<ul style="list-style-type: none"> • 機体及び送信機の電源が入るか。 	異常なし <input type="checkbox"/> / あり <input type="checkbox"/>		
操縦装置 REMOTE CONTROLLER	<ul style="list-style-type: none"> • 機体とペアリングできるか。 • DJI Fly アプリが最新になっているか。 • スティック、ボタンスイッチ類、アンテナ等に問題はないか。 • 送信機 (DJI RC-N2 の場合) とモバイル端末を接続するケーブルに問題はないか。 	異常なし <input type="checkbox"/> / あり <input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> / あり <input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> / あり <input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> / あり <input type="checkbox"/>		
バッテリー BATTERY	<ul style="list-style-type: none"> • 外観に損傷、膨らみ等の異常がないか。 • 充電サイクル数が 200 回を超えていないか。 	異常なし <input type="checkbox"/> / あり <input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> / あり <input type="checkbox"/>		
ファームウェア(FW) FIRMWARE	<ul style="list-style-type: none"> • 機体、バッテリー、送信機の FW が最新になっているか。 	異常なし <input type="checkbox"/> / あり <input type="checkbox"/>		
リモート ID REMOTE ID	<ul style="list-style-type: none"> • リモート ID が機体にインポートされているか。 	異常なし <input type="checkbox"/> / あり <input type="checkbox"/>		
特記事項 NOTES				
実施場所 PLACE		実施年月日 DATE	実施者 INSPECTOR	

点検整備記録

無人航空機の登録記号 REGISTRATION ID OF UAS		無人航空機の点検整備記録 INSPECTION AND MAINTENANCE RECORD OF UAS (NR.)				
実施年月日 DATE	総飛行時間※ TOTAL FLIGHT TIME	点検、修理、改造及び整備の内容 DETAIL	実施理由 REASON	実施場所 PLACE	実施者 ENGINEER	備考 REMARKS

※前回の機体認証を受検するにあたり実施した点検整備以降の総飛行時間を記入する。機体認証を受けていない無人航空機は、点検整備作業を実施した時点での総飛行時間を記入するものとする。

国土交通省公式
Word様式



URL: <https://www.mlit.go.jp/common/001592568.docx>